

令和元年度福祉施設・事業所防災セミナー 開催要項

－災害時ケアプランの策定－

- 1 趣 旨 名古屋市の避難行動要支援者は約 28 万人。人口の 1 割以上を数えます。一方、ヘルパーの派遣時間は障害者だけで月に 30 万時間。1 日平均 10,000 時間の派遣を受けて障害者の生活が成り立っていますが、大規模災害時にはこれにすっぽり穴が開く可能性があり、命の危険に直結します。
- 福祉のプロを巻き込んで個別避難計画を作るという自治体の取り組みが始まっています。
- 災害時の個別支援計画づくりは、当事者・家族の自助・共助の力を付けるとともに、地元事業所だけでは解決できない事態の時に広域支援を受けながら、受援力を高めることにもつながります。
- 本セミナーでは災害時ケアプランを当事者と一緒に作るノウハウを学びます。

2 日 時 令和 2 年 2 月 18 日 (火) 10:30~16:30

3 場 所 名古屋都市センター11階 ホール
名古屋市中区金山町一丁目1番1号(金山南ビル内) 電話 052-678-2208



- 公共交通機関をご利用下さい。
- JR・名鉄・地下鉄「金山」駅南口を出てすぐ

4 参加費 無料

5 定 員 60名(先着)

6 参加対象 名古屋市内の福祉施設・福祉サービス事業所職員など

7 プログラム

時 間	内 容
10:30~10:35	開会挨拶・趣旨説明
10:35~11:05	動画(30分)
11:10~12:40	講演「誰一人取り残さない防災をめざして」(90分) 立木茂雄氏(同志社大学社会学部教授) たつき・しげお 1955年兵庫県生まれ。1978年関西学院大学社会学部卒。同社会学研究科修士課程修了後、同社会学研究科修士課程修了後、カナダ政府給費留学生としてトロント大学大学院に留学。 専門は福祉防災学。
12:40~13:40	昼休憩・舞台転換
13:40~15:00	グループワーク1 『避難のための個別支援計画作成のための当事者アセスメントをする(80分)』
15:10~16:20	グループワーク2 『避難のための個別支援計画作成のための調整会議を模擬的に体感する』(70分)
16:20~16:30	閉会挨拶(名古屋市からのお知らせ)

8 主 催 名古屋市健康福祉局

お問い合わせ 社会福祉法人AJU自立の家 わだちコンピュータハウス 防災企画グループ
電話:052-841-9888 FAX:052-841-1015 メール:bousai@aju-cil.com

2月18日福祉施設・事業所防災セミナー 参加申込書

F A Xまたはメールにてお申し込み下さい。

団体名			種 別	入所・通所・その他
			対象者	身体・知的・精神・高齢者
所在地				
T E L		F A X		
Eメール				
参 加 者 氏 名				
	所属／役職		ふりがな 氏 名	
1				
2				
備考（手話・要約筆記等の情報保障について、その他ご要望）				
車いす使用者 名				


該当する「」を付けて下さい

申し込み締め切り **1月31日（金）**

※折り返し参加受付完了のメール又はF A Xを送信します。

当日受付にてメール又はF A Xを提示下さい。

お問い合わせ、お申込み先

 社会福祉法人A J U自立の家わだちコンピュータハウス

防災企画グループ 担当 津田・湯浅

F A X : **052-841-1015** または E-mail : bousai@aju-cil.com